

DTx-1800

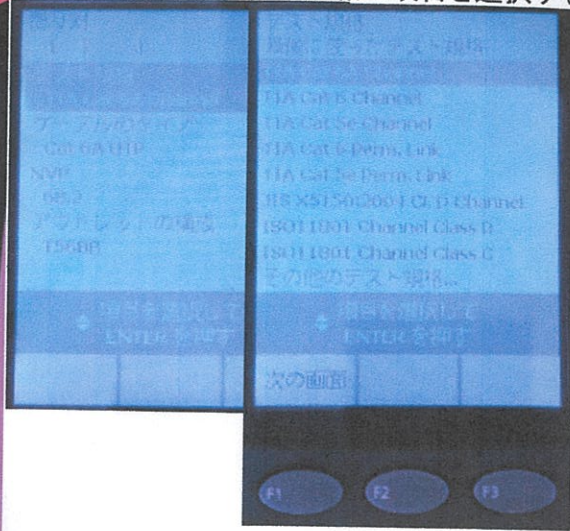
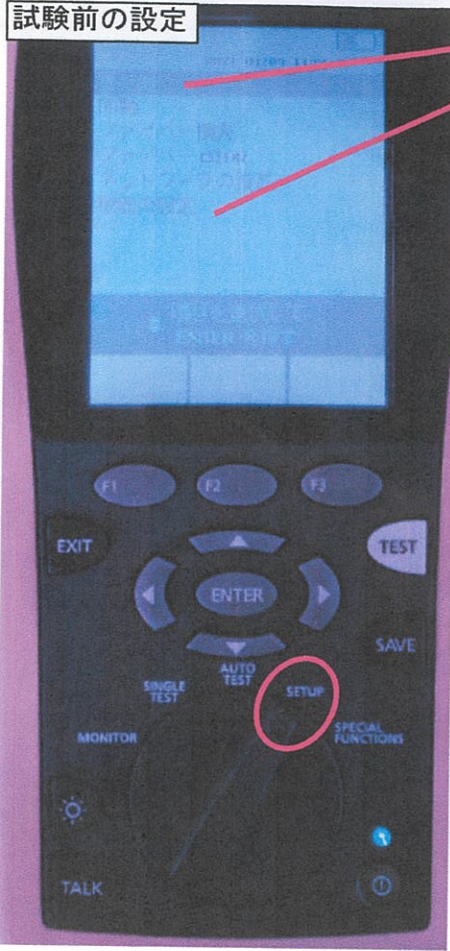
使用方法

一 陣

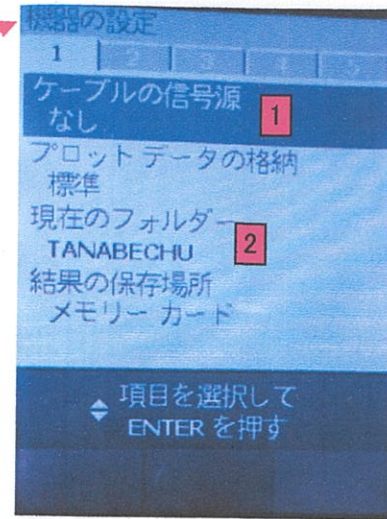
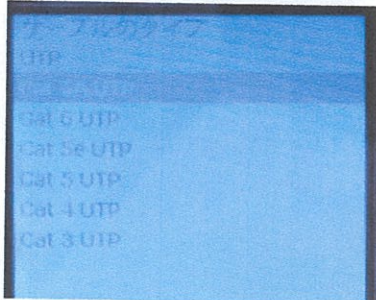
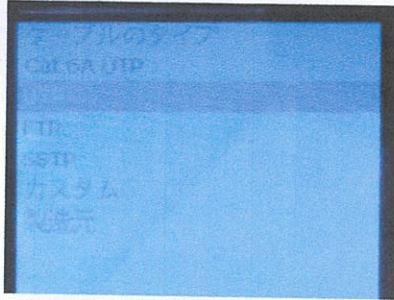
試験前の設定

1.SETUPにしてケーブルの設定をする。

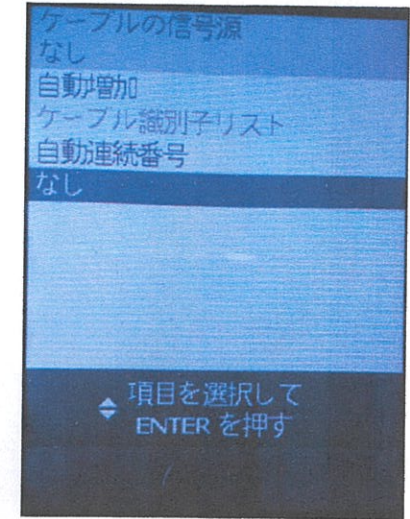
2.燃り対→テスト規格で項目を選択する。



3.ケーブルタイプでケーブルの、種類を選択する。
下記は、UTPを選択した時。



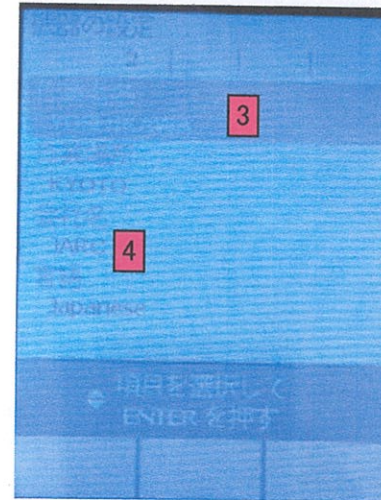
1.ケーブル信号源でSAVE時の名前を決めれば、連番が使える。



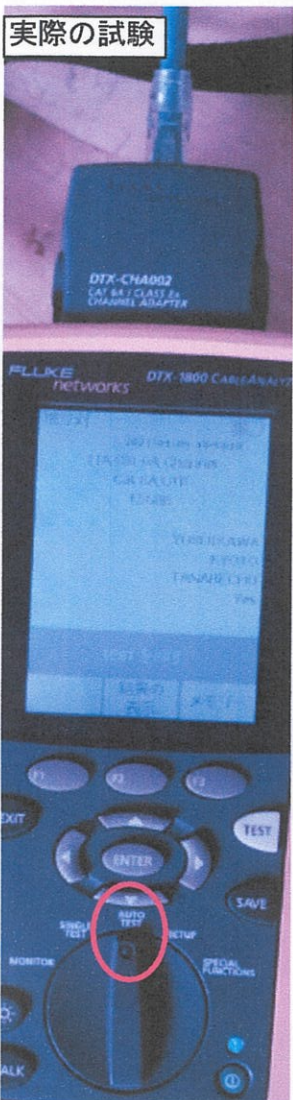
2.現場が異なる場合は、作成すると現場ごとに保存できる。

3.作業者名を入れる。

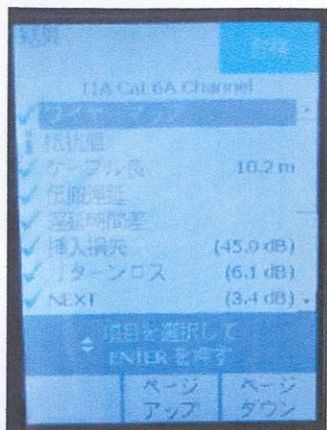
4.会社名を入れる。



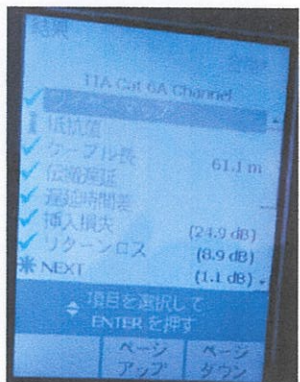
実際の試験



1. AUTO TESTにする。
2. TESTボタンを押す。
3. 緑合格の場合はSAVEを押す。

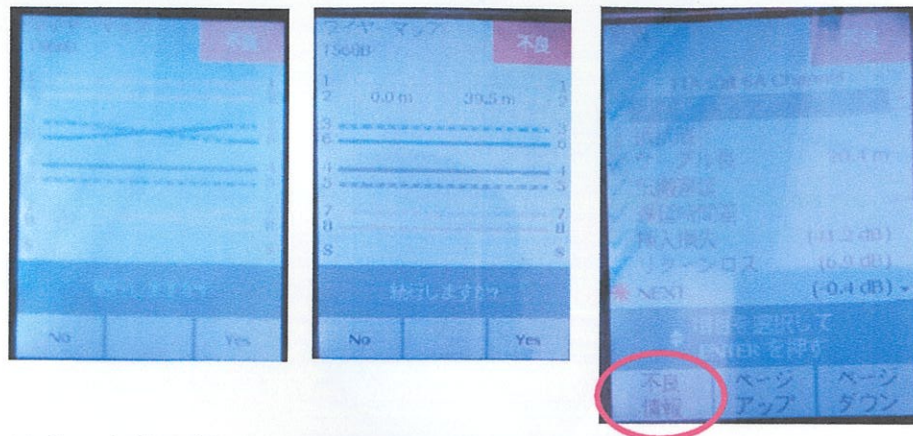


4. 保存名を決める。入力後SAVEを押すと保存される。



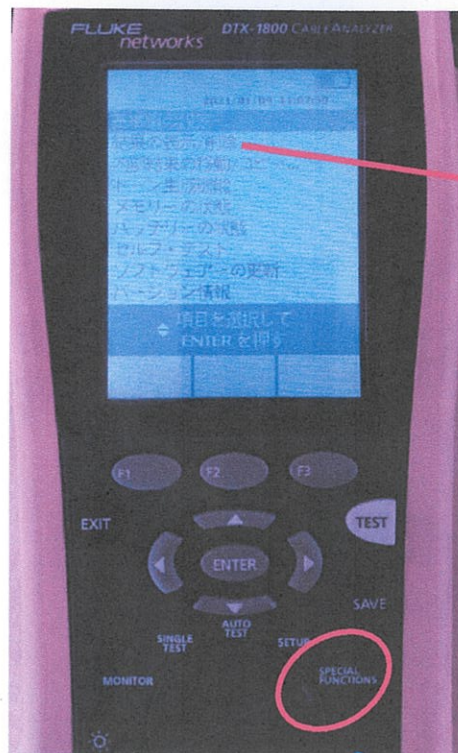
※黄色合格

合格範囲であるが誤差の範囲で不合格もありえる。



※赤不合格の例

左は、結線間違いなので成端しなおす。
 中は、断線不合格なのでこの場合はマスターから0mで断線なのでマスター側を成端し直すかケーブルの断線を疑う。
 右は、NEXT不良なので漏話(クロストーク)が原因。成端し直しかケーブルの配線ルートを確認して、ノイズの原因を探る。不良情報を参照(F1)



1. SAVEデータの確認方法

